

事業番号	04 07 22	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	第3子以降の保育料減免事業			担当課	部局	県民文化部	
					課・室	こども・家庭課	
総合5か年計画	プロジェクト	7-2-3 活動人口増加プロジェクト			E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現 3 子育て支援体制の充実			実施期間	H27 ~	

1 事業の概要

目指す姿	第3子以降の子どもの保育料を減免することで、少子化の一因ともなっている親の経済的負担を軽減し、理想の子どもの数を持てるようにする。														
現状(予算編成時)	保育所等の保育料については、国の制度として、同一世帯から子どもが複数同時入所している場合、第2子は半額、第3子以降は無料の負担軽減が図られている。しかし、同時入所を要件とする国の軽減措置の対象外となるケースもあり、多子世帯の保護者の経済的負担感が大きい。														
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県として少子化対策に取り組むため、その一因である親の経済的負担を更に軽減する必要がある。					県民との協働による実施：実施は困難								
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)														
	出生数に占める第3子以降の割合の増加 H25:17.6% ⇒ H31:増加														
	② 事業内容 (単位:千円)														
		項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要求)	H27(予算案)								
	第3子以降の保育料減免事業	補助金	市町村が、複数の子どもの同時入所を要件とせずに第3子以降の保育料を軽減した場合に、その軽減に係る経費を助成する。	-	308,772	0									
			合計	0	308,772	0									
事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況								
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27		H28目標			
		当初予算				308,772	0			目標	成果		達成状況		
		補正予算								出生数に占める第3子以降の割合の増加	17.6(H25)		-		
		合計(A)	0	0	0	308,772	0								
	Aの財源	一般財源				308,772	0								
		県債													
		国庫支出金													
		その他	0	0	0	0	0								
	決算額(B)														
概算人件費	職員数(人)				0.50	0.50									
	概算人件費(C)	0	0	0	4,129	4,129									
概算事業費(B(A)+C)	0	0	0	312,901	4,129										
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)									
要求からの主な変更点	国の経済対策等に対応し、平成26年度2月補正予算案(経済対策分)へ計上														